

三次看護専門学校 授業要項

科目	公衆衛生			担当講師	水馬朋子、北部保健所保健師、産業医、庄原市保健師、専任教員
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	開 始 時 期
第二看護学科	2		1 (30時間)	講義	令和8年度前期

科目目標

人々の健康に影響する環境や社会活動について地域の特性を知り、健康を維持・増進するための組織的な保健活動を理解する。

授業概要

この科目では、予防医学と公衆衛生学、保健医療福祉に関する法律や制度を主に学習する。
内容は、行政の重要課題や感染症対策、危機管理を中心として、公衆衛生学・疫学という学問を地域社会で実践している行政機関の保健所の活動を理解し、公衆衛生の意義を理解する。
その中で、看護師が地域社会で担っている役割を考察する。

回数		時間数	授 業 内 容	回数		時間数	授 業 内 容
1		2	1. 公衆衛生とは何か 2. 公衆衛生の歴史と健康観の変遷 (第1章) 水馬先生	10		2	8. 地域における公衆衛生の実践 4) 高齢者保健 (第8章-D) 庄原市保健師
2		2	3. 公衆衛生の活動対象 公衆衛生のしくみ 演習①事業内容、関係職種の情報収集, 法的根拠、活動内容等 水馬先生	11		2	5) 精神保健 (第8章-E) 北部保健所保健師
3		2	4. 公衆衛生のしくみ (第3章) 水馬先生 演習② 発表, 助言	12		2	6) 障害者保健・難病保健 (第8章-G) 北部保健所保健師
4		2	5. 集団の健康をとらえるための手法 (第4章) 水馬先生	13		2	9. 学校と健康 (第9章) 専任教員
5		2	6. 環境と健康 (第5章) 水馬先生	14		2	10. 職場における健康 (第10章) 産業医 (オンライン)
6		2	7. 感染症とその予防対策 (第6章) 水馬先生	15		2	11. 健康危機管理 (第11章) 北部保健所保健師
7		2	8. 地域における公衆衛生の実践 1) 公衆衛生看護とは (第8章-A) 水馬先生	【テキスト・参考書】 1. 系統別看護学講座 公衆衛生 医学書院 2. 国民衛生の動向 (一般財団法人厚生労働統計協会)			
8		2	2) 母子保健 (第8章-B) 庄原市保健師				
9		2	3) 成人保健 (第8章-C) 庄原市保健師	【成績評価の方法】 ■ 筆記試験 ■ レポート □ ワークへの参加度			

三次看護専門学校 授業要項

科目		医療経済		担当講師	橋村 政哉	
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	実 施 時 期	
第二看護学科	2年		1 単位 (15時間)	講義・演習	令和8年8月25日～9月28日	
科目目標						
経営の基本的な理論や医療に関する制度を理解し、経営的視点を養う。						
授業概要						
「医療」を俯瞰的に見ることで、その現状と課題を理解することを目的とする。そして、医療のお金の流れ、日本の医療の実態、何が今後の問題なのかを説明できるようになることを目標とし、講義を行う。						
回数	時間 数	授 業 内 容		回数	時間 数	授 業 内 容
1	2	医療制度 1 医療制度の基本 2 医療制度の背景		10		
2	2	保険の機能 1 保険制度の基本 2 保険制度と逆選択		11		
3	2	3 国民皆保険の仕組み		12		
4	2	高齢者医療制度 1 老人保健制度から後期高齢者医療制度へ		13		
5	2	診療報酬 1 診療報酬制度とは 2 DPC/PDPS		14		
6	2	医療の機能分化 1 機能分化について 2 地域医療構想		15		
7	2	病院の分類と経営 1 開設主体について 2 病院の経営		【テキスト・参考書】 ・医療経済学15講：細谷圭、林行成 新世社 ・健康経営は職場にどのような効果をもたらすのか ：橋村政哉 現代図書		
8	1	予防と健康増進 1 予防と健康増進をめぐる政治的展開				
9	1	筆記試験		【成績評価の方法】 ■ 筆記試験		

三次看護専門学校 授業要項

科 目		社会保障・社会福祉		担当講師名		関岡孝弘、熊原晋司、小畠博教		
学 科 名			学年		時間数		開 始 時 期	
第二看護学科			2 年		3 0 時間		令和8年4月13日 ～7月13日	
科目目標・単元目標 社会福祉の歴史と現状を学び，社会福祉と医療・社会保障の関連について理解する。								
授業概要 社会保障・社会福祉の構造を学び，福祉制度，援助技術を理解することで，社会保障・社会福祉と医療・看護とが連携することの必要性を深める。 社会福祉法を中心に各分野の制度の仕組みから変換について学び，保健・医療・福祉の現状を理解する。								
回数	月 日	内 容		担当講師	回数	月 日	内 容	
1	4月14日	第2章 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向		熊原先生	16		終講試験	
2	4月21日	第2章 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向		熊原先生	17			
3	4月28日	障害者福祉		熊原先生	18			
4	5月12日	障害者福祉		熊原先生	19			
5	5月19日	児童家庭福祉		熊原先生	20			
6	5月19日	第1章 社会福祉制度と社会福祉		関岡先生	21			
7	5月26日	第3章 医療保障		関岡先生	22			
8	6月2日	第5章 所得保障		関岡先生	23			
9	6月9日	第6章 公的扶助		関岡先生	テキスト・参考書 系統看護学講座 専門基礎分野 社会保障・社会福祉 健康支援と社会保障制度 3 医学書院			
10	6月16日	8 章 F 連携の重要性 G 社会福祉実践と医療・看護との連携 H 連携の場面とその方		関岡先生				
11	6月9日	介護保障		小畑先生				
12	6月16日	高齢者福祉		小畑先生	成績評価の方法 筆記試験			
13	6月23日	社会福祉実践と医療・看護①		小畑先生				
14	6月30日	社会福祉実践と医療・看護②		小畑先生	オフィスアワー			
15	7月7日	社会福祉の歴史		小畑先生				

※1回は90分（2時間）です。

※試験は時間に含めます。

三次看護専門学校 授業要項

科目	法と看護			担当講師名	深水 顕真
学 科 名	学年	時間数	開 始 時 期		
第二看護学科	1	15時間	令和8年度後期		
科目目標・単元目標 国民の生命と財産，そして人権を守る目的で法は存在している。看護の領域においても，その役割は変わらない。本単元では，法律の概論を押さえたうえで，看護や医療の領域において具体的にどのような法規制が存在しているかを理解することを目標とする。					
授業概要 教科書を中心に，看護，医療の領域における様々な法律を取り上げていく。単に条文を網羅するだけではなく，その規制が国民の生命や財産の保護のためにどのように関連しているかを，グループワークなどを通して理解を深める。					
授 業 内 容	回数			回数	
	1	法律概論 法の概念、分類		11	
	2	保健師助産師看護師法		12	
	3	医師法，医療法		13	
	4	臓器移植・脳死について考える		14	
	5	地域保健法、感染症予防法ほか		15	
	6	医薬品法 社会保障法 健康保険ほか			
	7	生活保護法 ほか		テキスト・参考書 ・系統看護学講座 健康支援と社会保障制度4 看護関係法規	
	8	国試問題演習			
	9			成績評価の方法 ■ 筆記試験	
10			□ レポート試験 □ 実技試験		

※1回は90分（2時間）です。